



●ひとことインタビュー

芳賀美智代さん
(清水浜)

文化財防火デーの防災訓練に参加

文化財保護委員の方の説明で、久須師神社の歴史を知ることが出来ました。この由緒ある文化財を地域で守っていきたいと思います。

訓練では、婦人防火クラブのバケツリレーに参加しました。大勢集まり、手際の良い消火作業に「結束力のある地区だなあ」と感じました。

しかし、今日は日曜日で集まったもので、平日の若い人は働きに出ていて家を空け、家を守るのは年寄りという家庭も多く、いざというときに、訓練のように家庭や地域を守ることができるか、少し不安が残ります。

今日の訓練で得た知識を忘れず、災害に備えていきたいと考えます。

※文化財防火デーの防災訓練は12ページに掲載しています

特選に輝く

山内 響さん
(歌津中学校2年)



第57回宮城県小中高等学校児童生徒作詞作曲コンクール中学生作曲の部で、歌津中学校2年生の山内響さんが、最高賞である「宮城県音楽教育研究協議会長賞」(特選)に輝きました。

山内君はサッカー部に所属するスポーツ少年ですが、小学校4年生のときから同コンクールに参加し、県大会では過去2回入賞経験があります。

2月10日仙台市で行われた表彰式では、山内さんの曲が披露されました。

山内君は、「入選するとは思っていませんでした。特選に選ばれてとても嬉しかったです。表彰式では、イメージどおりの曲に編曲していただいていたので感動しました。」と受賞の喜びを話してくれました。

出前トークがスタート

町長が地域やグループに足を運び、まちづくりなどについて話し合う「町長の出前トーク」が、2月6日(月)、戸倉公民館を会場に行われました。

今回の出前トークは、折立地区公民館が主催したもので、南三陸町として最初の出前トークとなりました。

町長は、行政報告のあと、折立地区の皆さんから事前に質問のあった、津波避難路の整備や防波堤改良など防災

に関することや、防犯、福祉、医療体制など10項目に対し、現状と課題、対策などを1つひとつ説明しました。

住民の皆さんからは、町政や町職員の対応への不満の声もありましたが、地域課題に対する前向きな提案なども出されました。

町長は、「ここでの意見を、これからのまちづくりに活かしていきたい。行政だけでは解決できない課題もあるので、皆さんの力を貸していただきたい。」と、地域自主防災の取り組みなど、地域課題解決への協力を呼びかけました。

※「町長の出前トーク」は随時募集しています。詳しくは、広報みなみさんりく平成18年1月号5ページに掲載しています。申込み、問い合わせは、企画課企画政策係 ☎46-1371へ。